

情報公開用文書（医学部で実施する医学系研究）

（多施設共同研究用）

2018年 3月 9日作成

研究課題名	神奈川県内の結核患者における疫学的特徴と分子疫学的解析についての研究
研究の対象	2007年1月1日～2016年12月31日に神奈川県内の下記の保健所に登録された肺結核及び肺外結核患者 平塚保健所、平塚保健所秦野センター、鎌倉保健所、鎌倉保健所三崎センター、小田原保健所、小田原保健所足柄上センター、厚木保健所、厚木保健所大和センター、相模原市保健所、藤沢市保健所、茅ヶ崎市保健所
研究目的・方法	各保健所に登録された肺結核及び肺外結核患者の結核発病に影響する疫学的要因と結核菌の遺伝子型を集計・解析することにより、結核発病に影響する要因の特徴を明らかにし、今後の結核対策に役立てることを目的としています。
研究期間	2018年 5月 1日（承認日） ～ 2019年 3月 31日
研究に用いる試料・情報の種類	各保健所に登録された肺結核及び肺外結核患者に関する患者登録情報を資料として利用します。解析対象とする情報は、1）基本情報（登録時期、生まれた年、性別、市町村コード、出生国、職業区分、ホームレス経験の有無、保険の種類）2）臨床情報（診断分類、患者発見方法、発見時呼吸器症状の有無、発病から診断までにかかる日数、合併症の有無）3）結核菌に関する情報（薬剤感受性、遺伝子型）です。資料は、個人情報には削除し匿名化して研究に用います。
外部への試料・情報の提供	外部への試料・情報の提供はありません。
外部からの試料・情報の取得と保管	上記の各保健所で個人情報を削除し、個人が特定できないように匿名化したデータを作成します。各保健所で作成したデータは、ファイルにパスワードをかけてCD-Rに保存し、横浜市大で解析・検討を行います。CD-Rは、横浜市大の鍵のかかるロッカーで研究関係者以外がアクセスできないように厳重に管理・保管します。電子媒体は、研究終了後は復元不可能な形で速やかに削除します。
研究組織	研究責任者：横浜市立大学医学部医学教育学 稲森正彦 既存資料・情報の提供のみを行う機関 神奈川県内の各保健所 神奈川県ホームページ http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f520130/ 相模原市保健所 鈴木仁一 藤沢市保健所 阿南弥生子 茅ヶ崎市保健所 南出純二

情報公開用文書（医学部で実施する医学系研究）

（多施設共同研究用）

本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで電話または FAX でお申出下さい。

問合せ先：

〒236-0004 横浜市金沢区福浦 3-9

横浜市立大学 医学部医学研究科 医学教育学 （研究事務局）近内 美乃里

電話番号：045-787-2800（代表） FAX：045-787-2609